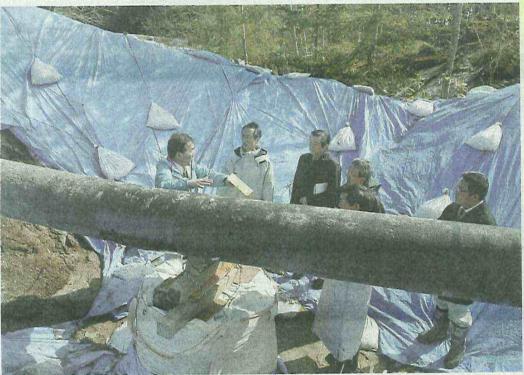


2月の漏水現場を視察する事故調査検討委の委員ら



## 2月の網走大断水

**【網走】**市内で2月に発生した導水管破損による大規模な漏水を受け、外部の専門家でつくる市導水管漏水事故調査検討委員会の初会合が9日、市役所で開かれた。調査委は破損した導水管を調べて原因を特定し、本年度中に再発防止へ向けた提言をとりまとめることを決めた。(谷本雄也)

### 調査委初会合 導水管の断面検査へ

# 年度内に再発防止策

土壤の重みなどの原因の可能性を指摘。手始めに、圧力がかかるた

期間が短期か長期かを

調べるため、導水管の

断面を検査することを

決めた。

このほか、過去の地

震の発生状況なども調

べ、原因の特定を進め

る。南委員長は「断面

を見ないと原因の特定

は難しい。今後の調査

は明らかにしたい」と

している。

導水管の溶接部で外周

ずみや、管の上有る

会合に先立ち、委員

4人が市潮見の私有地の沢地にある漏水現場を視察。市職員から状況などの説明を聞き、周囲の土砂の状態や現場を発見した経緯などを

について質問した。

導水管の溶接部で外周

の3分の2にわたって下部に亀裂が入り、上からの力が動いたよう

に曲がっていた」と報告した。

「昨年の12月ころまでは現場に変化は無かった」と話している②委員は、「地震によるひ

まらかにしたい」と

このほか、過去の地震の発生状況なども調べる。

南委員長は「断面

を見ないと原因の特定

は難しい。今後の調査

は明らかにしたい」と

している。

導水管の溶接部で外周

ずみや、管の上有る

して

